

## 「主な取組」検証票

施策展開	1-(1)-オ	県民参画と環境教育の推進		
施策	①環境保全に向けた県民参画の推進と環境教育の充実			
(施策の小項目)	—			
主な取組	新沖縄県環境基本計画(仮称)策定事業	実施計画 記載頁	23	
対応する 主な課題	○世界に誇る豊かな自然環境を劣化させることなく次世代に引き継いでいくためには、県民全体で目標と課題を共有し、県民参画のもと、県民一体となった環境保全体制の構築が求められている。			

### 1 取組の概要(Plan)

取組内容	平成25年3月に策定した第2次沖縄県環境基本計画について、県民等に周知を行うとともに、本計画に掲げる施策の目標について、適切な進行管理を行う。						
年度別計画	24	25	26	27	28	29～	実施主体
						→	県
	計画策定	計画の進捗管理					
担当部課	環境部環境政策課						

### 2 取組の状況(Do)

#### (1) 取組の推進状況

(単位:千円)

平成26年度実績				
事業名	予算	決算見込	活動内容	主な財源
環境基本計画等推進事業	1,147	595	第2次沖縄県環境基本計画について、ホームページ等を活用した周知活動を行った。 また、PDCAサイクルによる進捗管理を行うとともに、環境基本計画推進会議及び幹事会を開催し、平成25年度の実施報告を行った。	県単等
活動指標名			計画値	実績値
—			—	—
推進状況	推進状況の判定根拠及び平成26年度取組の効果			
順調	PDCAサイクルによる進捗管理を行うとともに、環境基本計画推進会議にて平成25年度の実績報告を行い、順調に取組を推進した。			

様式1(主な取組)

(2) 今年度の活動計画

(単位:千円)

平成27年度計画			
事業名	当初予算	活動内容	主な財源
環境基本計画等推進事業	838	平成25年度実績をホームページで公表するとともに、意見募集を行うことによって、県民等からの意見を今後の取組に活用する。 また、PDCAサイクルによる進捗管理を行う。	県単等

(3) これまでの改善案の反映状況

PDCAサイクルによる進捗管理を行い、進捗管理結果については、環境基本計画推進会議において確認し、より一層の取組が必要と考えられる事項等について協議した。また、県ホームページに掲載し、普及啓発を行った。

(4) 成果指標の達成状況

成果指標	基準値	現状値	H28目標値	改善幅	全国の現状
環境啓発活動(セミナー、出前講座、自然観察会)参加延べ人数	2,500人 (23年)	8,517人 (26年)	10,000人	6,017人	—
参考データ	沖縄県の現状・推移			傾向	全国の現状
—	—	—	—	—	—
状況説明	環境基本計画の周知・進捗管理を行うことにより、基本目標である「環境保全活動への積極的な参加」の指標となる環境啓発活動(セミナー、出前講座、自然観察会)参加延べ人数が順調に増加した。				

3 取組の検証(Check)

(1) 推進上の留意点(内部要因、外部環境など)

・本計画は、目標の実現に向けては、県民一丸となって取り組む必要があるため、県民の意見も取り入れながら、進捗管理を実施する必要がある。

(2) 改善余地の検証(取組の効果の更なる向上の視点)

・取組の中には、県だけではなく地域住民等が主体となって行うべき施策もあるため、県民に対し、本計画についての周知及び理解を図る必要がある。

4 取組の改善案(Action)

・引き続きホームページを活用した周知活動及びPDCAサイクルによる進捗管理を行う。また、実績報告についても公表するとともに、意見募集を行うことによって、県民の意見が反映されるようにする。

## 「主な取組」検証票

施策展開	1-(1)-オ	県民参画と環境教育の推進		
施策	①環境保全に向けた県民参画の推進と環境教育の充実			
(施策の小項目)	—			
主な取組	官民・協働ネットワークづくりの推進(環境保全啓発事業)	実施計画 記載頁	23	
対応する 主な課題	○世界に誇る豊かな自然環境を劣化させることなく次世代に引き継いでいくためには、県民全体で目標と課題を共有し、県民参画のもと、県民一体となった環境保全体制の構築が求められている。			

### 1 取組の概要(Plan)

取組内容	<p>本県の豊かな自然環境を次世代に継承するため、環境保全の重要性など環境問題に対する県民の意識向上に努める必要があり、そのためには環境教育の果たす役割が重要である。</p> <p>環境教育を総合的・体系的に推進するため、各種組織から構成される協議会を設置し、沖縄県環境教育等推進行動計画を策定する。</p> <p>また、協議会において各主体が一体となり、同行動計画に係る施策や取組の進捗管理を行うことで、県全体で環境教育を推進する。</p>						
年度別計画	24	25	26	27	28	29～	実施主体
		環境教育推進協議会の設置	1回 協議会 開催数		→	→	県
担当部課	環境部環境政策課						

### 2 取組の状況(Do)

#### (1) 取組の推進状況

(単位:千円)

平成26年度実績				
事業名	予算	決算見込	活動内容	主な財源
環境基本計画等推進事業	251	59	平成26年6月に策定した「沖縄県環境教育等推進行動計画」について、県内小中高等学校機関や環境関係団体等に対し文書による通知や、県民に対しホームページ掲載による周知を行った。	県単等
			計画値	実績値
沖縄県環境教育等推進行動計画の策定			策定する	策定した
協議会 開催数			1回	0回
推進状況	推進状況の判定根拠及び平成26年度取組の効果			
順調	<p>平成26年6月に策定した「沖縄県環境教育等推進行動計画」について周知を行い、各主体の参画による環境保全体制の構築につなげた。</p> <p>同計画の推進を図るため、平成27年度から前年度における施策目標について、沖縄県環境教育等推進行動計画推進協議会を設置し適切な進捗管理を行うことを確認したため、平成26年度は同協議会の開催数は0回となっているが、同計画の策定及び周知、同協議会の設置検討等、総合的に判断すると取組は順調に推進している。</p>			

様式1(主な取組)

(2) 今年度の活動計画

(単位:千円)

平成27年度計画			
事業名	当初予算	活動内容	主な財源
環境基本計画等推進事業	251	平成26年6月に策定した「沖縄県環境教育等推進行動計画」について、インターネット等により県民等に周知を行うとともに、本計画に掲げる施策の目標について、適切な進行管理を行う。	県単等

(3) これまでの改善案の反映状況

本計画について、文書による通知やインターネット媒体を活用し、普及啓発を行うことができた。同計画の推進を図るため、平成27年度から前年度における施策目標について沖縄県環境教育等推進行動計画推進協議会を設置し、適切な進行管理を行うことを確認した。

(4) 成果指標の達成状況

成果指標	基準値	現状値	H28目標値	改善幅	全国の現状
環境啓発活動(セミナー、出前講座、自然観察会)参加延べ人数	2,500人 (23年)	8,517人 (26年)	10,000人	6,017人	—
参考データ	沖縄県の現状・推移			傾向	全国の現状
—	—	—	—	—	—
状況説明	沖縄県環境教育等推進行動計画に基づき、沖縄県地域環境センターにおける環境情報の発信や、効果的な環境保全啓発事業を実践したことにより、環境啓発活動参加延べ人数が順調に増加しており、目標値(10,000)人を達成できる見込みである。				

3 取組の検証(Check)

(1) 推進上の留意点(内部要因、外部環境など)

・本計画について、平成27年度から沖縄県環境教育等推進行動計画推進協議会を設置し、PDCAによる進行管理を実施する必要がある。

(2) 改善余地の検証(取組の効果の更なる向上の視点)

・県民・事業者・関係機関・関係団体等に対し、本計画について、更なる周知や理解を図る必要がある。

4 取組の改善案(Action)

・本計画(平成26年度実績)について、沖縄県環境教育等推進行動計画推進協議会を設置し、PDCAサイクルによる進捗管理を行う。  
 ・本計画について、インターネットなどの媒体や各種会議等を活用し、広く普及啓発を行う。

## 「主な取組」検証票

施策展開	1-(1)-オ	県民参画と環境教育の推進		
施策	①環境保全に向けた県民参画の推進と環境教育の充実			
(施策の小項目)	—			
主な取組	環境保全啓発事業	実施計画 記載頁	23	
対応する 主な課題	○県民一人ひとりが環境保全の重要性など環境問題に対する意識の向上を図っていくためには、幼い頃からその重要性を学ぶことができる環境整備が必要である。			

### 1 取組の概要(Plan)

取組内容	沖縄県における環境保全活動の拠点となる「沖縄県地域環境センター」において、環境情報を発信するとともに、県民の環境保全意識の高揚を目的とした各種環境保全活動について企画・実施する。						
年度別計画	24	25	26	27	28	29～	実施主体
	30回 セミナー等の 開催回数				→		県
	環境保全に関するセミナー、出前講座、野外観察会等の実施					→	
	環境教育プログラムの普及・活用等						
	環境情報の発信						
担当部課	環境部環境政策課						

### 2 取組の状況(Do)

#### (1) 取組の推進状況

(単位:千円)

平成26年度実績				
事業名	予算	決算見込	活動内容	主な財源
環境保全啓発事業	8,861	8,584	「沖縄県地域環境センター」において、環境問題に関する情報の収集整理を行うとともに、webサイトを随時更新し、地域に密着した最新の環境情報の発信を行った。 環境教育プログラム等を活用した環境保全セミナーや野外観察会、出前講座を61回開催した。	県単等
活動指標名			計画値	実績値
セミナー等の開催回数			30回 (26年)	61回 (26年)
環境教育プログラムの普及・活用等			—	通年実施 (26年)
環境情報の発信			—	通年実施 (26年)
推進状況	推進状況の判定根拠及び平成26年度取組の効果			
順調	環境教育プログラム等を活用した環境保全セミナー等を計画値30回に対し、61回開催し、順調に取組を推進した。 セミナー等の参加者人数は、約3,400人であり、今後の環境保全活動の拡大につながることを期待される。			

様式1(主な取組)

(2) 今年度の活動計画

(単位:千円)

平成27年度計画			
事業名	当初予算	活動内容	主な財源
環境保全啓発事業	8,723	環境教育プログラム等を活用した環境保全セミナーや野外観察会を31回以上開催する。 「沖縄県地域環境センター」における、環境情報の収集整理を行うとともに、県民等に環境問題に対する普及啓発を効果的に行う。	県単等

(3) これまでの改善案の反映状況

県民等が様々な分野で環境保全活動を展開することができるよう、廃棄物など暮らしに関わる環境問題から地球温暖化等の地球規模の環境問題まで環境分野全般をテーマに講座を開催した。  
また、環境教育の実践に役立つ環境教育プログラムを活用することで、学校・地域において環境学習の定着につなげることができた。  
昨年、周知不足により、低い受講者数であった環境マネジメントセミナー(エコアクション21説明会)について、事前に100社以上に開催通知文書を発送するなどして、周知を図った。

(4) 成果指標の達成状況

成果指標	基準値	現状値	H28目標値	改善幅	全国の現状
環境啓発活動(セミナー、出前講座、自然観察会)参加延べ人数	2,500人 (23年)	8,517人 (26年)	10,000人	6,017人	—
参考データ	沖縄県の現状・推移			傾向	全国の現状
沖縄県地域環境センター来館者数	4,672名 (24年度)	4,678名 (25年度)	3,514名 (26年度)	↘	—
状況説明	沖縄県地域環境センター来館者数は、過去2年と比較すると約1,100人程減少しているが、沖縄県地域環境センターにおける環境情報の発信や、効果的な環境保全啓発事業を実践したことにより、環境啓発活動参加延べ人数が順調に増加しており、目標値(10,000)人を達成できる見込みである。				

3 取組の検証(Check)

(1) 推進上の留意点(内部要因、外部環境など)

・沖縄県地域環境センターの設置場所を公益財団法人沖縄こどもの国に移管してから、3年が経過し、センター来館者数が、過去2年と比較すると約1,100人程減少している。

(2) 改善余地の検証(取組の効果の更なる向上の視点)

・県民や学校、地域における環境保全活動を推進するため、沖縄県地域環境センターの利用を促進する必要がある。

4 取組の改善案(Action)

・沖縄県地域環境センターの利用促進について、テレビ(うまんちゅひろば)や広報誌(美ら島)等の媒体を活用し、普及啓発に努める。